

【ISTSW－中国標準通信 Vol.005】

発行元：株式会社 IST ソフトウェア

目次

(1) 中国標準最新動向

国家標準公告(第1号～5号)が公布

(2) 2017年4月1日に実施予定の注目標準

21件の国家標準(強制1件を含む)が実施

(3) 中国法規・標準の運用に関する事例(判例等)

国家認証認可管理監督委員会、CCC認証証書取得製品を対象とした監督検査結果(2016年)を公示

(4) 標準化動向に関するトピックス

國務院常務會議、全人代常務委員会へ「中華人民共和国標準化法」改正草案の提出を決定

★~~~~~

(1) 中国標準最新動向

~~~~~★

##### ◆国家標準公告第1号～5号が公布

###### ➤ 国家標準公告[2017] 1号

国家標準委、「GB 6722-2014 爆破の安全性に関する規定」第1号修正表を公布。

本標準の第6.10.4条が改正され、第6.10.5条が廃止された。公布日より即日施行。

###### ➤ 国家標準公告[2017] 2号

質検総局と国家標準委、国家標準サンプル51件を公布。

「メタノール中のクロルデコン分析用標準サンプル」など51件。

###### ➤ 国家標準公告[2017] 3号

国家標準委、「GB 19522-2010 車両運転者の血液および呼気に含まれるアルコール量の許容限度値および検査」第1号修正表を公布。

発行元：

国家標準化管理委員会

発行日: 2017-03-03

原文ソース:

[第1号](#)

[第2号](#)

[第3号](#)

[第4号](#)

発行日: 2017-03-10

原文ソース:

[第5号](#)

※外部サイトにリンク

一部検査方法等が改正された。即日施行。

➤ **国家標準公告[2017] 4号**

質検総局と国家標準委、国家標準 93 件を公布  
以下を含む 93 件で、強制標準はなし。

- ・GB/T 1147.1-2017 小および中出力内燃機関 第 1 部:技術的通則  
(施行日:9/1)
- ・GB/T 10042-2017 クラッチ用語(同:6/1)
- ・GB/T 33519-2017 ブレーキ分類(同:6/1)
- ・GB/T 33509-2017 メカニカルシール共通規範(同:9/1)
- ・GB/T 33495-2017 農村地区における家電修理サービス規範(同:9/1)

➤ **国家標準公告[2017] 5号 質検総局と国家標準委、国家標準 32 件を公布**

以下を含む 32 件で、強制標準 1 件が含まれている。

- ・GB 25502-2017 便器用水効率の制限値および用水効率の等級  
(施行日:9/1、GB 25502-2010 を代替)
- ・GB/T 33552-2017 小型ガソリンエンジン直結駆動型高速遠心ポンプ  
性能評価規範(施行日:10/1)
- ・GB/T 33551-2017 軽型および小型ディーゼルエンジン-ポンプ直結  
ユニット 性能評価規範(同:10/1)

補足:

第 1~4 号公告の本文に記載されている「公布日付」と実際に Web サイトに公開された日付  
は異なる。

★~~~~~

## **(2) 2017 年 4 月 1 日に実施される注目標準**

~~~~~★

➤ **強制国家標準(1 件のみ)**

GB 31892-2015(傘類製品安全の共通技術条件)

本標準の適用対象は「児童傘」を含まない。第 5 章(安全要求、有害物質限度値等)の内容は強制となり、それ以外の内容は推奨となる。2017 年 1 月 14 日に「国務院標準化協調推進部際連席会議弁公室」が公布した強制標準の見直し結果によると、本標準は、GB 28477-2012(児童傘の
安全技術要求)と統合することに。

➤ **推奨国家標準(合計 20 件)**

20 件の中、GB/T 33000-2016(企業安全生産標準化基本規範)が要注目。

本標準は、企業安全生産における標準化管理体系の確立、維持及び評価の原則と一般要求を規定。また、管理目標と責任、制度化管理、教育訓練、現場管理、リスクアセスメントおよびリスク対応、危機管理、インシデント管理と持続的に改善といった八つの体系に関する技術要求を規定。

この標準の実施に伴い、国家安全生産監督管理局が制定した業界標準 AQ/T9006-2010(企業安全生産標準化基本規範)が廃止になる予定(正式発表ではない)。

★~~~~~

(3) 中国法規制、標準の運用(案例等)の紹介

~~~~~★

認監委公告[2017] 3 号 CCC 認証証書取得製品を対象とした監督検査結果(2016 年)を公示

発行元: 国家認証監督管理委員会(CNCA)

原文: [http://www.cnca.gov.cn/xxgk/ggxx/2017/201701/t20170111\\_53535.shtml](http://www.cnca.gov.cn/xxgk/ggxx/2017/201701/t20170111_53535.shtml)

2016 年に認証監督管理委員会(以下、CNCA)が各地方品質監督部門と連携し、CCC 認証製品の対象となる児童用品、家電、電線ケーブル、携帯電話、照明器具、タイヤ、消火設備など 1321 社 2044 製品(輸入製品も含む)の検査を実施した。その内、安全項目で不合格判定を受けて認証証書取り消しとなった 152 製品(自動車や電器関係を多数含む)の一覧表を公示している。中でも、照明器具、電線ケーブル、児童用品(玩具)が占める割合が大きい。不合格となった企業の中に、東風汽車のような国有企業も含まれている。

流通後の CCC 認証取得製品の安全性を担保するための措置の一環として、CNCA が定期的に地方の品質監督部門または試験機関へ委託し、定期的に検査を実施。日本では、経済産業省が電気用品安全法に基づき試買テストを実施されているが、これと同等の検査である。

★~~~~~

### (4) 標準化動向

~~~~~★

國務院常務会議、全人代常務委員会へ「中華人民共和国標準化法」改正草案の提出を決定

発行元: 国家標準化管理委員会

発行日: 2017-02-23

原文: http://www.sac.gov.cn/xw/bzhxw/201702/t20170224_229262.htm

2017 年 2 月 22 日 李克強総理が議長を務める國務院常務会議で、「標準化法」の改正草案を、全人代常務委員会の審議にかけることが決定した。

2016 年 3 月 22 日から 4 月 21 日までに「中華人民共和国標準化法(改正草案意見募集稿)」が公開され、意見募集を行った。今後、全人代常務委員会の審議により、内容が変更になる可能性もある。

■注意事項

本メルマガに掲載した記事、公告内容等は、(株)IST ソフトウェアが仮訳および編集を行ったものです。記載内容に疑義のある場合には中国語の原文に準じてください。

お客様に提供した情報に関する、万一、お客様が不利益を被る事態が生じたとしても、(株)ISTソフトウェアは責任を負いませんので、ご了承ください。